

江別まち検定試験 第10回 上級編

問題用紙

(制限時間 60分)

令和2年11月29日

注意事項

1. 答案用紙の記入にあたっては、HB 又は B の黒鉛筆を使用すること。
2. 回答はすべて解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の記入方法は、正しいと思われる○数字を塗りつぶすこと。
正解 ① → ●
4. 間違った場合は、消しゴムできれいに消すか、消えない場合 × 印を入れること。
正解が判別できない場合は不正解とします。
訂正 → ○ or ✕
5. 受験番号と氏名の記入をお願いします。

受験番号	
氏名	

主催

NPO 法人えべつ協働ねっとわーく

次の文章の（ ）に入る解答を下記の問1～問5の選択肢からそれぞれ選んで下さい

北越殖民社は明治19年、(問1)再興の一環として、新潟県(問1)町にて旧藩士(問2)宅に本社を置き創立した。

主唱者は、三島の他、士族・地主・商人たちの有力者であった。

目的は北海道に新天地を開くため、試墾地として(問3)に拠点を置き越後村と称した。

当時は多くの農民団体、会社、華族らの集団移住が図られたが、北越殖民社は稀に見る成功例の一つだとされる。

23年には本格的に野幌への集団移住が行われ、拠点は野幌に移る。最初の冬を越え、現場の指揮は(問2)の後を、衆議院議員の職を投げうって関谷孫左衛門が指揮を執っていく。

24年には殖民社の村運営の要として、(問4)、野幌神社が建立される。

入植者は増えたが経営は上手く行かず、いくつもの困難に見舞われたが、33年には全地成功と道に認められる。

村営の成功には、煉瓦工場の登場もあり、野幌駅南側に相次いで操業となった煉瓦工場への燃料である薪の買い上げ、収穫した野菜の販売による定期的な収入の発生や、人請の提供などの要因がある。また、(問5)会「好風会」などの文化的交流もあった。

問1. ① 三条 ② 長岡 ③ 新発田 ④ 佐渡

問2. ① 大橋一蔵 ② 大河原文蔵 ③ 岸宇吉 ④ 三島億二郎

問3. ① 西野幌 ② 萩ヶ岡 ③ 江別太 ④ 東野幌

問4. ① 瑞雲寺 ② 覚良寺 ③ 天徳寺 ④ 選教寺

問5. ① 長唄 ② 詩吟 ③ 俳句 ④ 短歌

問 6. 市の有形文化財にも指定されているペア土偶はどの遺跡から発掘されたものでしょう。

- ① 萩ヶ岡遺跡 ② 高砂遺跡 ③ 吉井の沢遺跡 ④ 大麻 3 遺跡

問 7. 対雁に最初に入植した涌谷移民、現在のどこの県からの入植でしょう。

- ① 宮城県 ② 岩手県 ③ 秋田県 ④ 新潟県

問 8. 北越殖民社の歴代責任者として間違っている人物はどれでしょう。

- ①大橋一蔵 ②古田島薫平 ③坪松唯三郎 ④山口多門次

問 9. 夕張鉄道線で江別市内にあった駅名で間違っているのはどれでしょう。

- ① 北海鋼機前 ② 上江別 ③ 下の月 ④ 上の月

問 10. 江別市コミュニティセンター、以前この場所にあったのは次のうちどれでしょう。

- ① 江別市役所 ② 江別市立病院 ③ 江別商工会議所 ④ 江別警察署

次の文章の（ ）に入る解答を下記の問 11～問 15 の選択肢からそれぞれ選んで下さい

(問 11) は、**(問 12)** の森に源を発し、千歳川に合流するおよそ 8km の河川です。**(問 11)** は今ではほとんど見られなくなったホタルが生息する場所で、上流付近で見ることが出来ます。

市民活動団体「**(問 13)**」がホタルの生息を復活させ、治水とホタルの生息が両立する水辺を保存するため、道に要請し、ホタルの繁殖に支障のないよう、流速が遅くなるよう適度の蛇行と岸辺の護岸もホタルや魚類の生息しやすいように**(問 14)** の丸太を並べて作る「ホタル**(問 15)**」を採用してもらおうなど、ホタルが生息しやすい環境を作っています。

また、川の清掃活動など地道な活動を続けています。

問 11. ① 早苗別川 ② 千歳川 ③ 世田豊平川 ④ 夕張川

問 12. ① 高砂防風林 ② 江別神社 ③ 恵庭岳 ④ 野幌森林公園

問 13. ① 江別ホタルを守る会 ② 江別ホタルの会
③ ホタル繁殖会 ④ 江別ホタルのひかり会

問 14. ① クロマツ ② ゴヨウマツ ③ カラマツ ④ トドマツ

問 15. ① ヨット工法 ② 護岸工法 ③ コンクリートブロック ④ 木柵工法

問 16. 千歳川堤防護岸には昭和 50 年と 56 年の水害の水位跡が残されています。
何色で記されているでしょう。

- ① 赤と白 ② 黒と赤 ③ 水色と白 ④ 赤と水色

問 17. 札幌学院大学に隣接し、野菜のモニュメントやかつての沢の名残を残し、沢底に
設けられた遊歩道がある公園はどこでしょう。

- ① 文京台北町公園 ② 文京台南町公園 ③ 文京台東町公園 ④ 文京台西町公園

問 18. 野幌森林公園内の大沢の池や松川の池付近を散策できるコースはどこでしょう。

- ① 大沢コース ② 桂コース ③ 四季美コース ④ エゾユズリハコース

問 19. 動物や鳥の死体に集まる体長 4mm 前後の丸い体形の堅い黒色の甲虫で、この地域の
学名がつけられている生き物はどれでしょう。

- ① エベツオウジコオロギ ② エベツオスジョウカイ
③ ノッポロヒメジョウカイ ④ ノッポロヒメエンマムシ

問 20. これまで江別で記録された最低気温は何度でしょう。

- ① -22.5℃ ② -27.7℃ ③ -31.2℃ ④ -39.9℃

次の文章の（ ）に入る解答を下記の問 21～問 25 の選択肢からそれぞれ選んで下さい

「(問 21) のれんが」は、平成 16 年に北海道遺産として登録されており、現在も焼き続け、まちづくりに活かしていることなどが支持されたものです。

れんが工場は、明治時代より、函館、旭川、札幌、網走、江別などで工場が興り、大正期以降は(問 22)、月寒、野幌周辺に製造地帯が移り、現在は江別だけとなっています。

大正末期から北炭、館脇の 2 大煉瓦工場が撤退、合併するなど低迷時期を迎えた中、野幌煉瓦(株)が附属工場として開いた石狩陶園の石狩焼が精彩を放ち、そこから、技術責任者のロクロ職人、市原常次郎、絵付けの(問 23)、技術指導にあたった後にこぶ志窯を開業する(問 24)らが台頭し、昭和 24 年に小森忍が江別に(問 25)を開いたことにより、陶芸が本格化してゆきます。その後の江別の陶芸の発展は、北海道立工業試験場が果たした役割が非常に大きいと言えます。

問 21. ① 野幌 ② のっぽろ ③ 江別 ④ えべつ

問 22. ① 白石 ② 幌向 ③ 手稲 ④ 南幌

問 23. ① 手島圭三郎 ② 長畑ふみ子 ③ 山田義夫 ④ 砥上蕃光

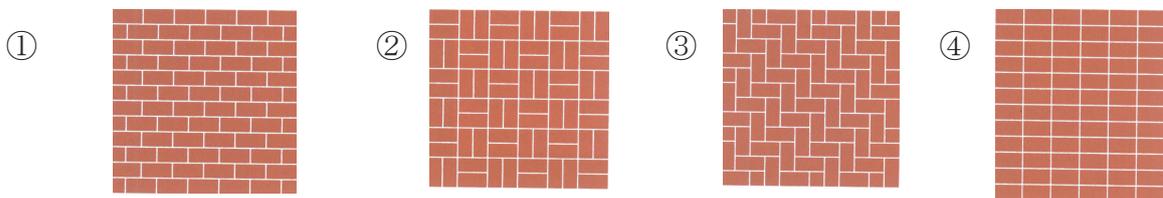
問 24. ① 山岡三秋 ② 対馬英二 ③ 野田慎二 ④ 石坂勝美

問 25. ① 北州窯 ② 北斗窯 ③ 千古窯 ④ 野幌窯

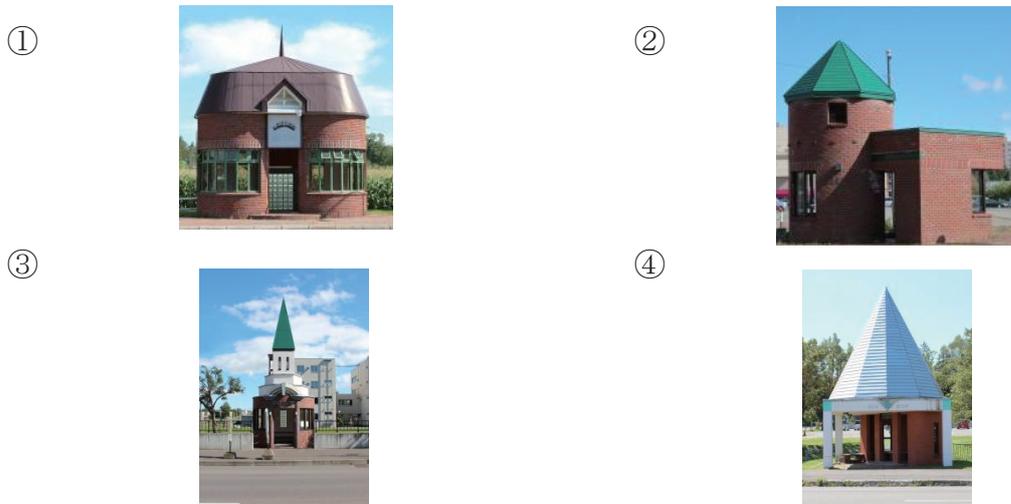
問 26. 次のデータは平成 30 年度の面積・10ha 当収量、収穫量を示しています。
小麦に当てはまるのはどれでしょう。

作物名	平成28年			平成29年			平成30年		
	面積	10a当収量	収穫量	面積	10a当収量	収穫量	面積	10a当収量	収穫量
①	1,000	511	5,110	978	515	5,030	962	474	4,560
②	1,584	516	8,175	1,459	459	6,690	1,455	218	3,170
③	57	2,772	1,580	52	2,808	1,450	62	2,567	1,584
④	447	256	1,143	512	310	1,587	559	198	1,105

問 27. 次の絵の中から馬踏みのレンガの敷き方を選んでください。



問 28. 市内 13 か所にあるランドマークプラン、若葉町西バス待合所はどれでしょう。



問 29. 現在の王子エフテックスの変遷の順番として正しいのはどれでしょう（昭和 45 年まで）。

- ① 富士製紙 ⇒ 王子製紙 ⇒ 北日本製紙 ⇒ 王子製紙
- ② 王子製紙 ⇒ 富士製紙 ⇒ 北日本製紙 ⇒ 王子製紙
- ③ 北日本製紙 ⇒ 王子製紙 ⇒ 富士製紙 ⇒ 王子製紙
- ④ 王子製紙 ⇒ 北日本製紙 ⇒ 富士製紙 ⇒ 王子製紙

問 30. 「次は野幌。睡眠不足で何かしら疲労を覚えて居る身は、名物の煉化餅を買ふ気にもなれぬ」石川啄木の雪中行の一節ですが、主人公はどこに向かう途中でしょう。

- ① 小樽 ② 旭川 ③ 帯広 ④ 釧路

問 36. 市制 100 年を記念して製作され発表された曲として正しいものはどれでしょう。

- ① 江別市民盆踊り ② ヤツメサンバ ③ 風はみどり ④ 母なる石狩川

問 37. 市内唯一の小規模特認校である野幌小学校で行われている取り組みとして間違っているのはどれでしょう。

- ① 愛林少年団の活動 ② 原始林スクール ③ 土器づくり ④ ハルユタカ栽培

問 38. 「もとまち恋歌塔」などを制作した金属造形作家は次のうち誰でしょう。

- ① 米原眞司 ② 北川智浩 ③ 西山省一 ④ 原田ミドー

問 39. 江別市では子育て世代のために「子育て世代サポートえべつ」を設置していますが、江別市役所内の他、どこに設置しているでしょう。

- ① 子育て支援センター ② 保健センター
③ 地域包括支援センター ④ 社会福祉協議会

問 40. 次の文章はどれに記述されているものでしょう

ひろびろと広がる石狩平野
ゆうゆうと流れる石狩川
緑深い野幌の原始林
今に残る開拓のあしあと

- ① 江別市自治基本条例 ② 江別市民憲章
③ 江別市手話言語条例 ④ 第 6 次江別市総合計画

次の文章の（ ）に入る解答を下記の問 41～問 45 の選択肢からそれぞれ選んで下さい

江別市コミュニティセンター（中央公民館）は、平成元年に建設された建物で、**（問 41）**には、国松明日香氏制作の「風と翼」があります。そこから本町通りに出ると、江別商工会議所などが入居する**（問 42）**ビルが建っており、**（問 42）**を正面に道路を渡って左側に折れると、れんがギャラリー街路灯が立っており、時計塔には**（問 43）**がついたシンボルモニュメントになっています。

その横には江別市の保存樹木である、大きな**（問 44）**がそびえたつ江別駅前公園があり、レンガで作られた噴水、ふれあいの滝があります。吐水口は江別土器をイメージしたもので、夏は子どもたちの水遊び場となっています。

江別神社方面に道路を渡ると、江別市水道庁舎があり、駅側にはブロンズ彫刻のモニュメント「少女像」がたっています。この像は彫刻家**（問 45）**氏が制作したものです。

問 41. ① 1 階ホール ② 受付前 ③ 正面入り口横 ④ 駐車場

問 42. ① 江別経済センター ② 江別経営センター
 ③ 江別商工センター ④ 江別消費者センター

問 43. ① アオサギ ② クマゲラ ③ ニワトリ ④ シジュウカラ

問 44. ① ナナカマド ② イチョウ ③ ハルニレ ④ プラタナス

問 45. ① 原田ミドー ② 佐藤忠良 ③ 永野光一 ④ 小石巧

次の文章の（ ）に入る解答を下記の間 46～問 50 の選択肢からそれぞれ選んで下さい

現在の水道庁舎駐車場あたりには、かつて、和光の池があり、その湧き水は、地域の生活用水や酒造にも利用されていて、1958 年ごろまであったといわれています。

昨年、2019 年 10 月に、江別神社で北海道では 4 か所目となるご神水が復活し、たくさんの方が汲みにやってきました。このご神水は江別の地酒「瑞穂のしずく」にも一部使用されているほか、飲食店などでも利用しています。

水汲み場は神殿を正面に右手前にあり、(問 46) 台のポンプが設置されています。

(冬場は社務所入口横のから取水)

神殿手前には、樹齢 130 年以上、江別市の指定樹木ともなっているご神木の (問 47) が 2 本あり神社の歴史を見守っています。

江別神社から江別駅を通り越し、千歳川の土手まで行くと、史跡 (問 48) の標柱があります。

会社通り周辺には、明治、大正からの古くからの建造物が多数存在しており、やきもの 2 1 事務所横にある税 (うだつ) は、軟石で作られ当時の穀物店の屋号である (問 49) が刻まれています。税の存在は当時の江別市街地の商人たちの財力を表し、江別市街地が栄えていたことがわかります。

近年、老朽化や堤防の建設を発端として、移動、取り壊しによりレンガの建造物がいくつかの倉庫などをのぞきなくなりましたが、旧高橋医院や (問 50) の倉庫は残っています。

問 46. ① 1 ② 2 ③ 3 ④ 4

問 47. ① イチイ ② アカマツ ③ トチノキ ④ ハルニレ

問 48. ① 江当汽船 ② 神威丸 ③ 上川丸 ④ 石狩川汽船

問 49. ① 仁 ② セ ③ 崎 ④ 岡田

問 50. ① 大久保 ② 藤井 ③ 筒井 ④ 金森